

ライフ シニア・介護

原発・エネルギー問題

# <はたらく人生100年時代> 社会とつながり やりがいいに 外出不安な高齢者 付き添い

新型コロナ

社会とつ

科学

2024年10月4日 07時17分

定年前後からの働き方として注目される起業。現役時代の知識や経験を生かすだけでなく、事業を通じて社会や地域の課題解決を目指す人々がいる。高齢者の孤立を防ぎ、生きがいを創出しようと奔走する元会社員男性2人の取り組みを追った。(川合道子)

地域の高齢者同士をつなぐマッチングサービス「ミンサポ」。元気なシニアがサポーターとして、通院や買い物、日常の散歩など、1人での外出が不安な高齢者に付き添う。サポーターには、利用料から手数料を差し引いた金額(1時間あたり1200円弱)が支払われる仕組みだ。



ミンサポに取り組む越川武志さん(左)と川端一さん=いずれも東京都江戸川区で

東京都江戸川区では、集合住宅に1人で暮らす男性(84)の通院に、近くに住むサポーターの男性(70)が付き添った。身体介助は必要ないが「転ばないように気遣ってくれるので安心して出かけられる」と1人暮らしの男性。一緒にバスで移動し、待ち時間は趣味や故郷などについての会話を楽しむ。サポーターの男性は「必要とされてお役に立てるのがうれしい」とほほ笑んだ。

手がけるのは、ともに運営会社「visit」(東京)を経営する元アパレル商社員の越川武志さん(54)と、元銀行員の川端一さん(62)。2年前に都内の一部でサービスを本格スタートさせた。現在は60代を中心に約30人がサポーターに登録している。

発端は、越川さんが会社員だった40代のころ、家族の介護に携わった経験にある。「ちょっとした外出の付き添いを誰かに頼めたら助かるのに」。専門知識を得ようと、働きながら大学に通って社会福祉士の資格を取得。将来を見据え、起業を考えるようになった。

コロナ禍で事業の方向性を模索する中で出会ったのが、還暦を迎えようとしていた川端さんだ。既に退職した元上司たちがゴルフなどを楽しむ一方、社会とのつながりが薄れて生きがいを失っていく姿にもどかしさを感じていた。「定年後も地域での仕事を通じてやりがいを持てる社会に」と新たなキャリアに挑んだ。

地域包括支援センターや病院などを回ってチラシを置いてもらったり、サポーターに興味がありそうな人に声を掛けたり。初めて経験することも多いが、「世の中に役立つことができている実感がある」と川端さんは満足そうに話す。

東京新聞

- ▶ 購読・ためしよみ
- ▶ 電子版 [ログイン](#)
- ▶ Wプラン【新聞+電子版】
- ▶ 購読 ▶ 電子版 [ログイン](#)

## 企画特集

ゼロから分かる老後資金セミナー  
10/19,20,27霞が関で開催  
申込受付中



妊活世代の患者さんのミカタ  
関節リウマチでも安心して妊娠・出産  
専門医が詳しく解説します



## 👑 ニュースランキング

[もっと見る](#) →

3日間 1週間 1カ月

マイナ保険証の登録解除どうやれば？ 10月開始なのに詳細示さぬ政府 「推進策はうるさく指示するのに」  
1 社会



石破新内閣、マイナも手のひら返し？ 保険証廃止「日程通りやりたい」新大臣が口々に…  
2 社会



マイナ保険証ごり押ししてきた河野太郎氏が大臣退任「軌道に乗せられた」 12月廃止には…  
3 政治



2025年には団塊世代全員が後期高齢者となり、介護需要は高まる見込み。独居の高齢者も急増している。2人は「利用する側もサポートする側も社会とのつながりを持つことは、介護やフレイル（加齢による衰え）の予防にもなる。ミンサポの必要性を理解してくれるファンを増やしていきたい」と意気込んだ。



利用者（左）の通院に付き添うサポーターの男性

### ◆「わが街の課題」へ高まる意欲

日本政策金融公庫によると、子育てや高齢者支援、地域活性化、環境保護といった社会や地域の課題解決を目的とした「ソーシャルビジネス（SB）」への関心は、シニア世代にも広がっている。今年3月公表の調査では、起業を考える60代の6割以上がSBでの起業に意欲を示している。

SBに詳しい中央大ビジネススクールの露木恵美子教授は「労働力人口が減少する中、元気なシニアが社会や地域でさまざまな課題に取り組んでいくことは、今後ますます必要になる」と話す。起業を考える場合は「課題と感じていることに対し、実際に足を運ぶなど事前のリサーチが必要。現役時代からボランティアや『複業』で関わることも大切だ」と助言している。

#### 関連キーワード

シニア・介護



#### あわせて読みたい



死刑判決から獄死までの121日間…国にけんかを売った金子文子の生き…

(2024年09月17日)



「夢持って頑張り続ければ、かなえられる」五輪バド日本人女性初の審…

(2024年10月04日)



「あれで石破さんに決めた議員は多いと思う」決選投票前、最後の訴…

(2024年09月27日)



「極悪女王」ゆりやん覚醒すさまじい高低差で爆発【山崎あみ『うるお…

(2024年09月13日)



「お手をするハチ公」激レア写真が見つかり展示中 飼い主の上野英三…

(2024年07月22日)



子どもたち元気になって！ 埼玉県立小児医療センターにアルディー…

(2024年10月04日)



「終活、私は終わってます」おひとりさまの保証人対策

(AD)一般社団法人 終活協議会



株価上昇率5.7倍！株式投資の難しい知識は一切必要なし！次世代型株…

(AD)AI Referee

#### 関連記事ピックアップ

マイナ保険証にガッカリ「意味ないじゃん」 役立つはずの「データ」さえ…薬局では患者も薬剤師も「？」の始末

4

社会

10月1日から横浜市半数の区 プラごみ分別方法変更 2025年4月からは市内全域

5

神奈川

子どもの日々を支える 東京すくすく

STAND UP STUDENTS

いま、わたしたちのまわりで起きていること。

Podcast 新聞記者ラジオ

喫茶 アネモネ 好評発売中！ 柘植文

東京新聞キャラクター チョウカンヌ

原発のない国へ

東海地方の経済ニュースは 中日Bizナビ

グリーン電力証書 本社取得

#### イベント・出版情報

名流祭 第31回名流祭

新舞踊の祭典。浅草公会堂で10月12日(土)に開催。

グリーンリボンランニングフェス

10月14日(月・祝) 駒沢オリンピック公園で開催。

ニュース深掘り講座～オンライン～

東京新聞の記者や有識者らによるオンライン講座。保坂展人さんが登場。

アニメとのコラボタウントレック！

アニメ「ぼっち・ざ・ろっく！」11月30日アプリ参加実施中！限定グッズ発売中

＜東京新聞の本＞ 「治らない」と言われてもあきらめないがん治療

腫瘍内科医 総合内科専門医 岡田直美 著

＜東京新聞の本＞ 一笑両断2 まんがで斬る政治

佐藤正明 東京新聞元編集局長・金井辰樹